

市長との約束 2022



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業経済部長

寺田 洋一

約束内容	コロナ禍での産業振興計画の着実な推進（商工・観光分野）
達成目標	コロナ禍で影響が大きい商工業・観光の再生とコロナ等の時代にあった事業展開が図れるよう支援します。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	コロナ禍であったものの、地域経済は動き始めているが、エネルギー価格等の物価高騰により、なかなか経営が厳しい状況に置かれている。時節にあったエネルギー高騰対策や省エネ対策を実施してきた。また、鳴子温泉郷において観光地の再生・高付加価値化事業を展開し、多くの事業者で取り組むことができた。今後、ソフト部分でテコ入れをしていきたい。

約束内容	コロナ禍での産業振興計画の着実な推進（農林業・世界農業遺産分野）
達成目標	コロナ禍で米価下落など世界農業遺産地域でありながら、主要産業にとっては厳しい状況であることから、大崎の資源をフル活用して、事業者との連携、開発を推進します。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	すべて、計画通りに進捗しているものの、世界農業遺産・SDGs未来都市ともに、それぞれ関係人口が特定され、広がりが見いだせていない状況にある。特に、農業者をはじめその他の事業者には、自分との距離が遠いという印象を持たれているが、今後、地域全体のことと位置付けられるよう対策を講じていきたい。

約束内容	おおさき産業推進機構の設立に向けた体制整備
達成目標	<p>調査分析については業者委託をしているものの、最終的には市全体の産業支援機関として、MSO、商工会議所・商工会、金融機関がそれぞれの役割りを担う必要があることから、総合的な調整を含め、新たな組織を設立します。</p>
達成度	<p>B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆</p>
達成状況	<p>関係者で組織する検討委員会での議論を踏まえ、おおさき産業推進機構の設立に向けて動き出した。コロナ禍や物価高騰、円高等で苦しむ事業者も多く、その方々の期待も大きく、それに叶うような体制整備をしていかなくてはならない。 MSOの時もそうであったが、動き出してからが勝負なので、少しずつではあるが実績を上げられるように関わっていきたい。</p>